

2. 研究内容与方法

(1) 研究内容

- 「動き」の考え方と生活単元学習の考え方についての研究
- 本校児童・生徒の実態把握
- 授業研究の進め方と生活単元学習の授業研究

(2) 研究組織

① 研究部

研究全体の企画推進を図る。

② 研究推進委員会

校長、副校長、校務主任、研究部員、各研究グループのチーフからなり、研究部から出された計画についての検討を行う。

③ 大学との共同研究会

本校教官と大学教官からなり、本校の研究について、大学教官からの指導助言をうける。

④ 研究グループ（火曜日の放課後を主にあてた）

各学部代表、研究部員などからなり、グループごとにチーフと書記を置き、チーフを中心として研究の企画推進を行う。

ア. 理論グループ

理論面についての研究推進、まとめなどを行う。

イ. 実態調査グループ

実態調査についての計画、まとめなどを行う。

ウ. 授業研究グループ

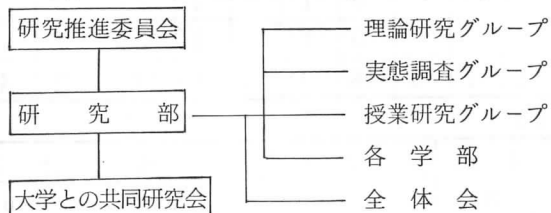
授業研究についての計画、まとめなどを行う。

⑤ 各学部

小学部、中学部、高等部ごとに、学部に関する研究の企画推進を行う。

⑥ 全体会（水曜日の教官研究の日を主にあてた）

全体での研究に関する共通理解を図ったり、相互研修を行ったりする。



(3) 研究計画

一学期……実態調査、生活単元学習の反省、「動き」の考え方

二学期……実態調査、授業研究（小・中学部）生活単元学習の考え方、「動き」の考え方

三学期……授業研究（高等部）グループ研究のまとめ、研究紀要の発行